

社会資本整備審議会 道路分科会
令和2年度 第1回 四国地方小委員会
議事概要

1. 日時：令和2年7月2日（木） 14：00～15：00

2. 場所：高松サポート合同庁舎北館 13階 1306・1307会議室

3. 出席者

[委員長]

渡邊 法美 高知工科大学経済・マネジメント学群 教授

[委員] ※五十音順

野々村 敦子 香川大学創造工学部創造工学科 准教授

畠中 智子 高知のまちづくりを考える会 代表

羽鳥 剛史 愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科 准教授

三好 俊作 四国経済連合会 専務理事

山中 英生 徳島大学理工学部長社会基盤デザイン系 教授

4. 議事内容

(1) 四国地方小委員会及び計画段階評価について

(2) 計画段階評価

・高知松山自動車道 いの～越知

5. 審議結果

高知松山自動車道 いの～越知の計画段階評価について、委員からの意見を事務局で検討のうえ、意見聴取を進めることを了承する。

6. 主な意見

- ・ポテンシャルが高い地域であることから、早期整備すべきである。
- ・自然環境が豊かなところであることから、環境面の配慮をしてもらいたい。
- ・沿道の店舗や観光資源などの持続性・アクセス性に配慮をしてもらいたい。
- ・高齢者が多く、歩行者・二輪車などの事故についても整理をしてもらいたい。
- ・地域事情に応じた意見聴取（医療従事者・スポーツ関連等）を行ってもらいたい。
- ・広域的な観点での課題や必要性も考えられることから、対象地域外からも意見聴取を行ってもらいたい。